

社会福祉法人 あいあい
就労継続支援B型事業所
青葉作業所

正

平成28年度 事業報告

－ 生命・はたらく・くらす・生きぬく －

- 1 通所者 20名
- 2 職員数 7名 (常勤2名 非常勤5名)
- 3 事業開始 平成15年12月1日
(社会福祉法人設立認可 平成15年11月5日)

4 事業運営計画

障害のある人たちの働きたい、働き続けたい、地域社会の中で生活したい等の希望に応じることを目的に、作業所の継続的な発展を図りながら、障害者のもてる力を発揮してより自立した生活が実現できるよう、通所者の実態・ニーズに応じた就労継続支援〔作業(職業)指導・生活支援、社会生活支援等〕を行った。

(1) 岡山市障害者・自立功労者表彰

平成23年12月11日 (2名) 平成24年12月9日 (1名)
平成26年12月7日 (1名) 平成27年12月6日 (2名)

社会福祉士 資格・(職) 2名、 精神保健福祉士 資格・(職) 2名、
介護職員 資格・(職) 2名、 ガイドヘルプ(視) 資格・(職) 1名、
マカトン法(言語・上級) 資格・(職) 1名、 田中ビネー式知能検査 資格・(職) 1名、
養学1免、 ろう1免、 幼1免、 小1免、 中1免 等 資格・(職) 2名

5 通所者に対する支援

(1) 作業(職業)指導

職業人である自覚と作業(職業)への認識、能力の開発を図り作業種目(金箔打込み黒表紙・成果箱作製、工業用各種部品・工業用ゴム製品仕上全般、各種紙製品等)のプログラム化(具体的内容・方法・手続き支援配慮等)を実施して、作業・社会的能力の向上を目指した。また、所得の向上をめざした作業確保と生産に努めた。

① 岡山市より水道メーター分解・分別業務指定 中国・四国・九州地区では、初めての取り組み

岡山市入札参加資格審査 有資格者名簿登載期間・毎年更新申請
平成26年10月(新規) 平成27年(更新)～現在
～平成29年10月(更新①)



- (2) 生活支援
一人一人のニーズに応じた個別支援計画を策定し、健康保持増進、生活の質の向上を図った。
- (3) 社会生活支援
地域社会との接点を日常的にもつことにより、社会性や自覚を促すよう支援した。
- (4) 安全及び衛生
- ① 健康管理
通所者、家族、協力医療機関等との連携を密にしながら、年2回実施の定期的な健康診断や毎月10日実施の血圧計測・体重測定そして、日々の健康観察を行い健康状態の把握に努めた。
- ア 協力医療機関
医療法人 積仁会 佐藤内科
〒700-0821
岡山市北区中山下一丁目2番40号
TEL (086) 231-5678 FAX (086) 227-4043
- ② 衛生管理
作業所内の清掃、設備、備品等の整理整頓に努め、保健衛生計画に進んで協力し、衛生管理に努めた。
- 食品衛生責任者、第二種衛生管理、安全衛生 等 資格・(職) 6名
- ③ 非常時の措置
災害その他の非常災害並びに事故等非常事態の発生を発見し、またその危険を予知したときには、通所者の生命と安全を確保することを最優先課題とし、安全管理、緊急対応マニュアルに従いその災害を最小限にとどめるよう努めた。
- ④ 非常災害対策
非常災害訓練を年3回実施して通所者及び職員に対して防災教育を徹底した。
指揮者：所長（管理者）、連絡担当：生活支援員、救助担当：職業指導員
- 甲種防火管理者、乙種危険物管理免、労働衛生管理 等 資格・(職) 7名
- ⑤ 安全衛生委員会
職場環境、健康管理の諸問題について調査審議した。
- (5) 三者懇談会、三者研修会、苦情（相談）解決委員会
通所者・家族・職員等が密接な連携を保ち、通所者に対する効果的な支援や諸活動を実施したり、通所者等からの苦情の適切な解決に努めたりした。



- (6) 通所者会議・講話、通所者研修「総合支援」「作業（職業）技術」「文化的活動等」「自主」「通所1年・5年・10年・15年」、トライアルちゅうりっぷ・（公社）ガールスカウト日本連盟岡山県第5団、ボランティア活動

生活・作業（職業）指導に必要な会議・研修・ボランティア活動を月2～4回以上開催し、人格及び見識（職場での態度、行動、社会規範等）を高め、所得（工賃アップ、賞与支給率アップ等）向上に努めた。

① 通所者研修

ア 通所者「総合支援」研修

－ 持続力、集中力等の労働習慣と意欲向上 －

イ 通所者「作業（職業）技術」研修

－ 基礎的体力、理解力、作業（職業）能力等の向上 －

ウ 通所者「文化的活動等」研修

－ 作業（職業）場における社会性、協調性の向上 －

エ 通所者「自主」「実施」「通年」研修

－ 社会経済活動参加能力の向上 －

② あいあい青葉作品展示

ア 第1回 あおばのなかまたち展 平成26年12月10日～14日

イ 第2回 あいあい青葉作品展示をめざして

美術・造形・日本文化等 平成29年12月 予定

- (7) 職員会議、職員研修・職員作業（職業）技術研修、個別支援会議

職員等のより一層の、生活、作業（職業）支援・指導の質の向上と経営・運営基盤の強化充実を図った。

- (8) 自己評価委員会

作業（職業）指導・生活支援、社会生活支援全般を点検、評価をすることで作業所運営の優れた点・不十分な点を把握し、資質向上を図った。

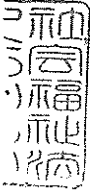
6 施設開放

特別支援学校等への現場実習・体験学習、中学校等への福祉体験学習への支援・協力等を行い作業（職業）指導や障害者への理解を深めた。

7 地域貢献・社会貢献活動・ボランティア活動

（トライアルちゅうりっぷ・（公社）ガールスカウト日本連盟岡山県第5団）

平成20年4月23日 美しく快適なまちづくり推進員登録（団体）



平成 13 年 8 月 29 日、岡山市協働まちづくり条例による審査会より、行政財産である旧岡山市立内山下小学校施設の使用許可を受けた。

そして、平成 14 年度 4 月 1 日より、旧岡山市立内山下小学校施設の使用を開始した。

その際、旧岡山市立内山下小学校内にある国指定重要文化財（1923 年指定）「岡山城西の丸西手櫓・岡山藩主池田光政・藩士の子弟を教育する藩学校を日本で初めて設立（1669 年）、翌年には領内の庶民教育のために閑谷学校を創建」周辺等は 1 m 以上の草々に囲まれていた。

そのため、内山下地区連合町内会長様をはじめ地区住民のみなさまのあたたかいご理解とご協力、そして、行政施設（財産）を使用させていただくことへの感謝をこめて、ボランティア活動として関係課の許可・協力依頼等を受け、文化財周辺等の美化活動に取り組むこととした。

(1) 社会福祉法人の使命である「地域社会における福祉の増進」の一環として

- ① 力を合わせて、伝統文化の保存、継承へと環境づくりをする。
- ② 心をこめて、美しくきもちのよい環境づくりをする。

ア 旧岡山市立内山下小学校内にある、国指定重要文化財（1923 年指定）「岡山城西の丸西手櫓・池田光政隠居所」の環境文化整備活動（草取り、落ち葉あつめ、たばこの吸殻ひろい（毎日、朝夕・見まわり）、清掃、側溝整備、説明書作成、立て看板の設置等）を月 2～4 回以上実施し、安全で清潔な地域の美化環境づくりに努力した。

（関係課の許可）

イ 毎日、朝夕、校舎南棟 1 階便所、トイレのタンクの（水流し、止め）元栓カギの開閉を行い、清潔できもちよい環境づくりに努力した。

止水栓（開閉）ハンドルキー預り （関係課から協力依頼）

ウ DPD 法飲料水残留塩素測定器による水質検査（月 2 回）を行い、安全で衛生的な環境づくりに努力した。

測定（表）：備え付け帳簿 5 年保存 （関係課の許可）

エ 石山公園を中心に、北鶴見橋までと南東岡山城手前までを美しい景観とともにきもちよい歩行をしていただくことを願い清掃活動をし、環境づくりに努力した。

県より岡山国体式典招待 ～平成 27 年 3 月 31 日で活動休止・観察中

オ 二宮尊徳像・岡村正義先生像（2 ヶ所）に関わる植木（樹木）の剪定・補修および学校正門周辺のたばこの吸殻ひろい、散乱物品等の片づけを行い、美しくきもちよい環境づくりに努力した。

～平成 28 年 3 月 31 日で活動休止・観察活動



(ア) 本法人が、二宮尊徳像の破損部位・教本発見・保存（平成14年4月1日市関係課への報告・連絡）。

尊徳像の補修を数多くかけている陶芸家（備前焼）のご意見を参考にしながら、本法人の評議員（元県指導主事、特別支援学校長等）、本法人の通所者研修講師（元県指導主事、小学校長等）、本法人理事長（元県青少年課長、小学校・養護学校長等）、本作業所の社会福祉士 精神保健福祉士 等により、数回にわたり特別の接着剤で像の手・指・腕・教本等の補修（平成14年4月1日～平成27年10月31日）をした。

来所者の方々から「修理ができましたね。尊徳様もよろこんでおられます。」とはげましのおことばや、旧内山下小学校職員の方々からは、「うれしいことです。ありがとうございます。」と電話をいただいた。

平成28年11月1日から・ 観察活動

カ 校舎1F 内山下地区使用教室2（地区避難場所）・ 前廊下の清掃、
棚水ふき、電灯の交換等安全な環境づくりに努めた。（月2～3回）

（関係町内会の許可）

岡山市市民憲章 日常生活の規範 ・ 文化財をたいせつに守り、伝統あるゆかしいまちをつくりましょう

ア	社団法人ガールスカウト日本連盟10年永続章受章	平成14年3月31日
イ	岡山市愛の泉まちづくり表彰	平成18年2月9日
ウ	社会福祉法人における地域貢献活動事例に選出 経営実践事例集に掲載 全国社会福祉施設経営者協議会	平成19年9月13日
エ	岡山市美しく快適なまちづくり表彰	平成24年1月23日
オ	社団法人ガールスカウト日本連盟20年永続奉仕章受章	平成24年3月31日
カ	社団法人ガールスカウト日本連盟25年永続奉仕章受章	平成29年3月31日

8 日課（作業（職業）指導・生活支援、社会生活支援）

8：30	開所 通所者出勤、	職員打ち合わせ 清掃、作業（職業）準備 着替え、トイレ、手洗い 衣服・持ち物整理、 あいさつ、出勤届
9：00	始業	<u>NHKみんなの体操</u> 、 環境整備、
9：10～9：20	朝の会、 作業（職業）開始	作業（職業）分担、 <u>脳の活性化音読</u> 、 作業（職業）指導



10:20~10:30	休息	<u>サラシタオル</u> で背筋運動
10:30~12:15	作業(職業)開始	作業(職業)指導
12:15~13:00	休憩	昼食 歯みがき <u>スクワット</u> 運動 階段あしづみ歩き
13:00~14:30	昼の会、作業(職業)開始	・作業(職業)指導
14:30~14:40	休息	<u>サラシタオル</u> で背筋運動
14:40~16:25	作業(職業)開始	作業(職業)指導
16:25	作業(職業)終了、	係仕事 片づけ、清掃 {作業室、廊下、 便所、相談室(更衣、静養室)、手洗場、炊事場等}
16:35	終業	反省、連絡まとめ(手帳)
~17:35	閉所、職員打ち合わせ	一日のまとめ・準備

備考	1. 休息・休憩時	2. 作業(職業)活動・休憩時 (BGM等)
	コーヒー、紅茶、 日本茶から自由選択	クラシック、ポピュラー等 CD 聞くだけで自律神経が整う CD

9 資金計画

通常の運営経費は訓練等給付費収入でまかなった。



社会福祉法人 あいあい 就労継続支援B型事業所 青葉作業所

〒700 - 0823

岡山県岡山市北区丸の内一丁目2番12号 旧岡山市立内山下小学校内

TEL : 086-234-2530 / FAX : 086-234-2530

1 本法人の理念・経営方針

生命・はたらく・くらす・生きぬく

- (1) 多様な福祉サービスがその通所者（利用者）の意向を尊重して、総合的に提供されるよう創意工夫する。
- (2) 通所者が個人の尊厳を保持しつつ、地域社会においてその人らしく安心して日常生活及び社会生活を営むことができるよう支援する。
- (3) 社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実・効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性の確保を図り、もって地域福祉の推進に努める。

－ 公益性の堅持、非営利性の徹底、公平・公正な法人運営 －

2 法人名あいあいの名称

就労が深く長く充実するために、通所者の未知の可能性を引き出し、チャレンジする・体験することの重要性、あせらず・急がず休みなく続ける事の大切さ等を再確認しながら、感じあい、通じあい、学びあい、育ちあい、認めあい、助けあい、なごみあい、交わりあい、働きあい、謙虚に着実に積極的に意思づよく協働する。

3 本作業所運営規程（抜粋）

第1条 目的

社会福祉法人あいあい（以下「あいあい」という）が経営する就労継続支援B型事業所 青葉作業所（以下「作業所」という）は、社会福祉法及び障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（以下「法」という）の理念に基づき、障害者が人として尊厳をもって、その人らしく安心して生活が送れるように社会経済活動への参加の促進を支援する。

第2条 基本方針

作業所は、「法」の理念に基づき人間の尊厳、基本的人権を守り、通所者が日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に規定する者に対して就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、知識及び能力の向上のために必要な支援その他の便宜を適切かつ効果的に行う。

正

法人単位資金収支計算書

(自) 平成 28年 4月 1日 (至) 平成 29年 3月 31日

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	就労支援事業収入	2,180,000	2,179,164	836	
	障害福祉サービス等事業収入	16,201,000	16,181,729	19,271	
	経常経費寄附金収入	274,000	274,000	0	
	受取利息配当金収入	5,000	4,661	339	
	事業活動収入計(1)	18,660,000	18,639,554	20,446	
	支出				
	人件費支出	11,862,000	11,859,691	2,309	
	事業費支出	2,169,680	2,157,345	2,335	
	事務費支出	2,205,500	2,201,671	3,829	
就労支援事業支出	2,180,000	2,167,825	12,175		
事業活動支出計(2)	18,407,180	18,386,532	20,648		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	252,820	253,022	△202		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	固定資産取得支出	166,320	166,320	0	
	施設整備等支出計(5)	166,320	166,320	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△166,320	△166,320	0		
その他の活動による収支	収入				
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支出				
	積立資産支出	201,500	201,247	253	
その他の活動支出計(8)	201,500	201,247	253		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△201,500	△201,247	△253		
予備費支出(10)	0	-	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△115,000	△114,545	△455		
前期末支払資金残高(12)	6,609,451	6,704,039	△94,588		
当期末支払資金残高(11)+(12)	6,494,451	6,589,494	△95,043		

法人単位事業活動計算書

(自) 平成 28年 4月 1日 (至) 平成 29年 3月 31日



(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	就労支援事業収益	2,179,164	2,488,540	△309,376
	障害福祉サービス等事業収益	16,181,729	15,742,995	438,734
	経常経費寄附金収益	274,000	246,000	28,000
	サービス活動収益計(1)	18,634,893	18,477,535	157,358
	費用			
	人件費	11,859,691	11,708,388	151,303
	事業費	2,157,345	1,830,984	326,361
	事務費	2,201,671	2,330,167	△128,496
	就労支援事業費用	2,167,825	2,386,038	△218,213
減価償却費	149,466	141,862	7,604	
サービス活動費用計(2)	18,535,998	18,397,439	138,559	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	98,895	80,096	18,799	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	4,661	5,809	△1,148
	サービス活動外収益計(4)	4,661	5,809	△1,148
	費用			
サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	4,661	5,809	△1,148	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	103,556	85,905	17,651	
特別増減の部	収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	固定資産売却損・処分損	1	0	1
特別費用計(9)	1	0	1	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△1	0	△1	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	103,555	85,905	17,650	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	6,261,316	6,308,590	△47,274
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	6,364,871	6,394,495	△29,624
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	201,247	133,179	68,068
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	6,163,624	6,261,316	△97,692

法人単位貸借対照表



第三号第一様式

平成 29年 3月 31日 現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	8,400,063	11,207,111	△2,807,048	流動負債	1,810,569	4,503,072	△2,692,503
現金預金	6,137,008	9,286,038	△3,149,030	事業未払金	1,574,122	1,313,725	260,397
事業未収金	2,263,055	1,921,073	341,982	役員等短期借入金	0	3,000,000	△3,000,000
				預り金	13,177	4,088	9,089
				職員預り金	223,270	185,259	38,011
固定資産	16,901,795	16,683,695	218,100	固定負債	0	0	0
基本財産	10,000,000	10,000,000	0	負債の部合計	1,810,569	4,503,072	△2,692,503
定期預金	10,000,000	10,000,000	0				
その他の固定資産	6,901,795	6,683,695	218,100	純 資 産 の 部			
車輜運搬具	2	2	0	基本金	10,926,391	10,926,391	0
器具及び備品	427,719	410,866	16,853	第1号基本金	10,926,391	10,926,391	0
権利	72,800	72,800	0	国庫補助金等特別積立金	0	0	0
工賃変動積立資産	1,032,054	1,032,054	0	その他の積立金	6,401,274	6,200,027	201,247
設備等整備積立資産	5,053,105	4,851,858	201,247	工賃変動積立金	1,032,054	1,032,054	0
人件費積立資産	316,115	316,115	0	設備等整備積立金	5,053,105	4,851,858	201,247
				人件費積立金	316,115	316,115	0
				次期繰越活動増減差額	6,163,624	6,261,316	△97,692
				(うち当期活動増減差額)	103,555	85,905	17,650
資産の部合計	25,301,858	27,890,806	△2,588,948	純資産の部合計	23,491,289	23,387,734	103,555
				負債及び純資産の部合計	25,301,858	27,890,806	△2,588,948

計算書類に対する注記（法人全体用）



1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

該当なし

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

当法人で採用する退職給付制度は以下のとおりである。

- (1) 社会福祉施設職員等退職手当
独立行政法人福祉医療機構が実施する社会福祉施設職員等退職手当共済制度に加入している。

5. 法人が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類（第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式）
 (2) 事業区分別内訳表（第一号第二様式、第二号第二様式、第三号第三様式） 省略
 (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式）省略
 (4) 収益事業における拠点区分別内訳表（第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式）当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。
 (5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
 ア 青葉作業所拠点（社会福祉事業）
 「本部」
 「青葉作業所」

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は、以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金（基本）	10,000,000	0	0	10,000,000
合 計	10,000,000	0	0	10,000,000

7. 会計基準第3章4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

8. 担保に供している資産

該当なし

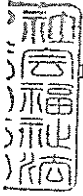
9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他の固定資産			
車輜運搬具	2,226,183	2,226,181	2
器具及び備品	2,500,411	2,072,692	427,719
有形固定資産計	4,726,594	4,298,873	427,721
電話加入権	72,800	0	72,800
無形固定資産計	72,800	0	72,800
合 計	4,799,394	4,298,873	500,521

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高



10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
該当なし			
合 計			

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内容並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当なし			

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他の社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

青葉作業所拠点区分 資金収支計算書

正

(自) 平成 28年 4月 1日 (至) 平成 29年 3月 31日

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
収 入	就労支援事業収入	2,180,000	2,179,164	836		
	製本事業収入	111,000	110,322	678		
	軽作業事業収入	2,069,000	2,068,842	158		
	障害福祉サービス等事業収入	16,201,000	16,181,729	19,271		
	自立支援給付費収入	16,201,000	16,181,729	19,271		
	訓練等給付費収入	16,201,000	16,181,729	19,271		
	経常経費寄附金収入	274,000	274,000	0		
	受取利息配当金収入	5,000	4,661	339		
	事業活動収入計 (1)		18,660,000	18,639,554	20,446	
	事業活動による収 支	人件費支出	11,862,000	11,859,691	2,309	
職員給料支出		6,111,000	6,110,474	526		
職員賞与支出		1,548,000	1,547,600	400		
非常勤職員給与支出		3,370,000	3,369,212	788		
退職給付支出		89,500	89,400	100		
法定福利費支出		743,500	743,005	495		
事業費支出		2,159,680	2,157,345	2,335		
保健衛生費支出		165,000	164,915	85		
被服費支出		155,000	154,826	174		
教養娯楽費支出		103,000	102,700	300		
水道光熱費支出		285,000	284,810	190		
消耗器具備品費支出		293,680	293,219	461		
保険料支出		376,500	376,020	480		
賃借料支出		260,000	259,860	140		
教育指導費支出		382,500	382,480	20		
車両費支出		139,000	138,515	485		
事務費支出		2,205,500	2,201,671	3,829		
福利厚生費支出		69,000	68,698	302		
旅費交通費支出		374,500	373,996	504		
研修研究費支出		26,500	26,300	200		
事務消耗品費支出		230,500	230,340	160		
印刷製本費支出		46,000	45,856	144		
水道光熱費支出		23,500	23,064	436		
修繕費支出		298,500	298,492	8		
通信運搬費支出		215,000	214,776	224		
会議費支出		112,500	112,130	370		
広報費支出		114,500	114,480	20		
業務委託費支出		157,500	157,387	113		
その他の委託費支出		157,500	157,387	113		
手数料支出		14,000	13,526	474		
保険料支出		48,500	48,150	350		
租税公課支出		10,000	9,800	200		
保守料支出		267,500	267,308	192		
諸会費支出		125,000	125,000	0		
雑支出		72,500	72,368	132		
雑支出		72,500	72,368	132		
就労支援事業支出		2,180,000	2,167,825	12,175		
就労支援事業販売原価支出		2,180,000	2,167,825	12,175		
就労支援事業製造原価支出		2,180,000	2,167,825	12,175		
事業活動支出計 (2)		18,407,180	18,386,532	20,648		
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)		252,820	253,022	△202		
収 入		施設整備等収入計 (4)	0	0	0	

青葉作業所拠点区分 資金収支計算書

(自) 平成 28年 4月 1日 (至) 平成 29年 3月 31日



(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
施設整備等による 支出	固定資産取得支出	166,320	166,320	0	
	器具及び備品取得支出	166,320	166,320	0	
	施設整備等支出計(5)	166,320	166,320	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△166,320	△166,320	0	
その他の活動による 収入	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	積立資産支出	201,500	201,247	253	
その他の活動による 支出	設備等整備積立資産支出	201,500	201,247	253	
	その他の活動支出計(8)	201,500	201,247	253	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△201,500	△201,247	△253	
予備費支出(10)		0	-	0	
		△0			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△115,000	△114,545	△455	
前期末支払資金残高(12)		6,609,451	6,704,039	△94,588	
当期末支払資金残高(11)+(12)		6,494,451	6,589,494	△95,043	

青葉作業所拠点区分 事業活動計算書

(自) 平成 28年 4月 1日 (至) 平成 29年 3月 31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
収 益	就労支援事業収益	2,179,164	2,488,540	△309,376	
	製本事業収益	110,322	203,148	△92,826	
	軽作業事業収益	2,068,842	2,285,392	△216,550	
	障害福祉サービス等事業収益	16,181,729	15,742,995	438,734	
	自立支援給付費収益	16,181,729	15,742,995	438,734	
	訓練等給付費収益	16,181,729	15,742,995	438,734	
	経常経費寄附金収益	274,000	246,000	28,000	
	サービス活動収益計(1)		18,634,893	18,477,535	157,358
	サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部 費 用	人件費	11,859,691	11,708,388	151,303
		職員給料	6,110,474	5,912,243	198,231
職員賞与		1,547,600	1,421,460	126,140	
非常勤職員給与		3,369,212	3,478,276	△109,064	
退職給付費用		89,400	89,400	0	
法定福利費		743,005	807,009	△64,004	
事業費		2,157,345	1,830,984	326,361	
保健衛生費		164,915	317,039	△152,124	
被服費		154,826	8,942	145,884	
教養娯楽費		102,700	78,472	24,228	
水道光熱費		284,810	33,146	251,664	
消耗器具備品費		293,219	229,679	63,540	
保険料		376,020	329,620	46,400	
賃借料		259,860	259,860	0	
教育指導費		382,480	499,421	△116,941	
車輛費		138,515	74,805	63,710	
事務費		2,201,671	2,330,167	△128,496	
福利厚生費		68,698	53,330	15,368	
旅費交通費		373,996	286,798	87,198	
研修研究費		26,300	31,970	△5,670	
事務消耗品費		230,340	195,938	34,402	
印刷製本費		45,856	27,258	18,598	
水道光熱費		23,064	23,064	0	
修繕費		298,492	81,684	216,808	
通信運搬費		214,776	195,896	18,880	
会議費		112,130	29,680	82,450	
広報費		114,480	181,980	△67,500	
業務委託費		157,387	755,871	△598,484	
その他の委託費		157,387	755,871	△598,484	
手数料		13,526	17,382	△3,856	
保険料		48,150	48,150	0	
租税公課		9,800	11,000	△1,200	
保守料		267,308	249,038	18,270	
諸会費		125,000	130,000	△5,000	
雑費		72,368	11,128	61,240	
雑費		72,368	11,128	61,240	
就労支援事業費用		2,167,825	2,386,038	△218,213	
就労支援事業販売原価		2,167,825	2,386,038	△218,213	
当期就労支援事業製造原価		2,167,825	2,386,038	△218,213	
減価償却費		149,466	141,862	7,604	
サービス活動費用計(2)		18,535,998	18,397,439	138,559	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		98,895	80,096	18,799	
収 益	受取利息配当金収益	4,661	5,809	△1,148	
	サービス活動外収益計(4)		4,661	5,809	△1,148

青葉作業所拠点区分 事業活動計算書

(自) 平成 28年 4月 1日 (至) 平成 29年 3月 31日



(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動外増減の部	費用				
	サービス活動外費用計 (5)	0	0	0	
	サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)	4,661	5,809	△1,148	
	経常増減差額 (7)=(3)+(6)	103,556	85,905	17,651	
特別増減の部	収益				
	特別収益計 (8)	0	0	0	
	費用	固定資産売却損・処分損	1	0	1
		器具及び備品売却損・処分損	1	0	1
		特別費用計 (9)	1	0	1
	特別増減差額 (10)=(8)-(9)	△1	0	△1	
当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)	103,555	85,905	17,650		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)	6,261,316	6,308,590	△47,274	
	当期末繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)	6,364,871	6,394,495	△29,624	
	基本金取崩額 (14)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額 (15)	0	0	0	
	その他の積立金積立額 (16)	201,247	133,179	68,068	
	工賃変動積立金積立額	0	3,809	△3,809	
	設備等整備積立金積立額	201,247	129,370	71,877	
次期繰越活動増減差額 (17)=(13)+(14)+(15)-(16)	6,163,624	6,261,316	△97,692		

正

平成28年度 監事監査報告

定款第4章（役員及び職員）第18条（監事の職務及び権限）の規定に基づき、平成28年度における理事の職務の執行全般について監査を行なった。

その結果、会計（財産）に関する事項については、正当にして適切な執行がなされていると認める。

また、会計（財産）以外に関する事項についても、不正の行為または、法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められない。

併せて連結計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録ならびに理事会・評議員会に提出されるすべての議案および書類に関しても、法令もしくは定款に違反し、または著しく不当な事項は、認められないことを確認した。

平成29年5月9日

岡山市長

大森雅夫様

社会福祉法人あいあい
代表理事 大森雅夫様
〒730-0855 岡山県岡山市東区
大森町1-1-1
086-833-1111

社会福祉法人あいあい

監事

加藤雅信



監事

青山 雅



社会福祉法人 あいあい
就労継続支援B型事業所
青葉作業所

正

平成29年度 事業計画

－ 生命・はたらく・くらす・生きぬく －

- 1 通所者 20名
- 2 職員数 7名 (常勤2名 非常勤5名)
- 3 事業開始 平成15年12月1日
(社会福祉法人設立認可 平成15年11月5日)

4 事業運営計画

障害のある人たちの働きたい、働き続けたい、地域社会の中で生活したい等の希望に応じることを目的に、作業所の継続的な発展を図りながら、障害者のもてる力を発揮してより自立した生活が実現できるよう、通所者の実態・ニーズに応じた就労継続支援〔作業（職業）指導・生活支援、社会生活支援等〕を行う。

(1) 岡山市障害者・自立功労者表彰

平成23年12月11日 (2名) 平成24年12月9日 (1名)
平成26年12月7日 (1名) 平成27年12月6日 (2名)

社会福祉士 資格・(職) 2名、 精神保健福祉士 資格・(職) 2名、
介護職員 資格・(職) 2名、 ガイドヘルプ(視) 資格・(職) 1名、
マカトン法(言語・上級) 資格・(職) 1名、 田中ビネー式知能検査 資格・(職) 1名、
養学1免、ろう1免、幼1免、小1免、中1免等 資格・(職) 2名

5 通所者に対する支援

(1) 作業（職業）指導

職業人である自覚と作業（職業）への認識、能力の開発を図り作業種目（金箔打込み黒表紙・成果箱作製、工業用各種部品・工業用ゴム製品仕上全般、各種紙製品等）のプログラム化（具体的内容・方法・手続き支援配慮等）を実施して、作業・社会的能力の向上を目指す。また、所得の向上をめざした作業確保と生産に努める。

① 岡山市より水道メーター分解・分別業務指定 中国・四国・九州地区では、初めての取り組み

岡山市入札参加資格審査 有資格者名簿登載期間・毎年更新申請
平成26年10月(新規) 平成27年(更新)～現在
～平成29年10月(更新⑤)



- (2) 生活支援
一人一人のニーズに応じた個別支援計画を策定し、健康保持増進、生活の質の向上を図る。
- (3) 社会生活支援
地域社会との接点を日常的にもつことにより、社会性や自覚を促すよう支援する。
- (4) 安全及び衛生
- ① 健康管理
通所者、家族、協力医療機関等との連携を密にしながら、年2回実施の定期的な健康診断や毎月10日実施の血圧計測・体重測定そして、日々の健康観察を行い健康状態の把握に努める。
- ア 協力医療機関
医療法人 積仁会 佐藤内科
〒700-0821
岡山市北区中山下一丁目2番40号
TEL (086) 231-5678 FAX (086) 227-4043
- ② 衛生管理
作業所内の清掃、設備、備品等の整理整頓に努め、保健衛生計画に進んで協力し、衛生管理に努める。
- 食品衛生責任者、第二種衛生管理、安全衛生 等 資格・(職) 6名
- ③ 非常時の措置
災害その他の非常災害並びに事故等非常事態の発生を発見し、またその危険を予知したときには、通所者の生命と安全を確保することを最優先課題とし、安全管理、緊急対応マニュアルに従いその災害を最小限にとどめるよう努める。
- ④ 非常災害対策
非常災害訓練を年3回実施して通所者及び職員に対して防災教育を徹底する。
指揮者：所長(管理者)、連絡担当：生活支援員、救助担当：職業指導員
- 甲種防火管理者、乙種危険物管理免、労働衛生管理 等 資格・(職) 7名
- ⑤ 安全衛生委員会
職場環境、健康管理の諸問題について調査審議する。
- (5) 三者懇談会、三者研修会、苦情(相談)解決委員会
通所者・家族・職員等が密接な連携を保ち、通所者に対する効果的な支援や諸活動を実施したり、通所者等からの苦情の適切な解決に努めたりする。



- (6) 通所者会議・講話、通所者研修「総合支援」「作業（職業）技術」「文化的活動等」「自主」「通所1年・5年・10年・15年」、トライアルちゅうりっぷ・(公社)ガールスカウト日本連盟岡山県第5団、ボランティア活動

生活・作業（職業）指導に必要な会議・研修・ボランティア活動を月2～4回以上開催し、人格及び見識（職場での態度、行動、社会規範等）を高め、所得（工賃アップ、賞与支給率アップ等）向上に努める。

① 通所者研修

ア 通所者「総合支援」研修

－ 持続力、集中力等の労働習慣と意欲向上 －

イ 通所者「作業（職業）技術」研修

－ 基礎的体力、理解力、作業（職業）能力等の向上 －

ウ 通所者「文化的活動等」研修

－ 作業（職業）場における社会性、協調性の向上 －

エ 通所者「自主」「実施」「通年」研修

－ 社会経済活動参加能力の向上 －

② あいあい青葉作品展示

ア 第1回 あおばのなかまたち展 平成26年12月10日～14日

イ 第2回 あいあい青葉作品展示をめざして

美術・造形・日本文化等 平成29年12月 予定

- (7) 職員会議、職員研修・職員作業（職業）技術研修、個別支援会議

職員等のより一層の、生活、作業（職業）支援・指導の質の向上と経営・運営基盤の強化充実を図る。

- (8) 自己評価委員会

作業（職業）指導・生活支援、社会生活支援全般を点検、評価をすることで作業所運営の優れた点・不十分な点を把握し、資質向上を図る。

6 施設開放

特別支援学校等への現場実習・体験学習、中学校等への福祉体験学習への支援・協力等を行い作業（職業）指導や障害者への理解を深める。

7 地域貢献・社会貢献活動・ボランティア活動

(トライアルちゅうりっぷ・(公社)ガールスカウト日本連盟岡山県第5団)

平成20年4月23日 美しく快適なまちづくり推進員登録 (団体)



平成 13 年 8 月 29 日、岡山市協働まちづくり条例による審査会より、行政財産である旧岡山市立内山下小学校施設の使用許可を受けた。

そして、平成 14 年度 4 月 1 日より、旧岡山市立内山下小学校施設の使用を開始した。

その際、旧岡山市立内山下小学校内にある国指定重要文化財（1923 年指定）「岡山城西の丸西手櫓・岡山藩主池田光政・藩士の子弟を教育する藩学校を日本で初めて設立（1669 年）、翌年には領内の庶民教育のために閑谷学校を創建」周辺等は 1 m 以上の草々に囲まれていた。

そのため、内山下地区連合町内会長様をはじめ地区住民のみなさまのあたたかいご理解とご協力、そして、行政施設（財産）を使用させていただくことへの感謝をこめて、ボランティア活動として関係課の許可・協力依頼等を受け、文化財周辺等の美化活動に取り組むこととした。

(1) 社会福祉法人の使命である「地域社会における福祉の増進」の一環として

- ① 力を合わせて、伝統文化の保存、継承へと環境づくりをする。
- ② 心をこめて、美しくきもちのよい環境づくりをする。

ア 旧岡山市立内山下小学校内にある、国指定重要文化財（1923 年指定）「岡山城西の丸西手櫓・池田光政隠居所」の環境文化整備活動（草取り、落ち葉あつめ、たばこの吸殻ひろい（毎日、朝夕・見まわり）、清掃、側溝整備、説明書作成、立て看板の設置等）を月 2～4 回以上実施し、安全で清潔な地域の美化環境づくりに努力する。

（関係課の許可）

イ 毎日、朝夕、校舎南棟 1 階便所、トイレのタンクの（水流し、止め）元栓カギの開閉を行い、清潔できもちよい環境づくりに努力する。

止水栓（開閉）ハンドルキー預り （関係課から協力依頼）

ウ DPD 法飲料水残留塩素測定器による水質検査（月 2 回）を行い、安全で衛生的な環境づくりに努力する。

測定（表）：備え付け帳簿 5 年保存 （関係課の許可）

エ 石山公園を中心に、北鶴見橋までと南東岡山城手前までを美しい景観とともにきもちよい歩行をしていただくことを願い清掃活動をし、環境づくりに努力する。

県より岡山国体式典招待 ～平成 27 年 3 月 31 日で活動休止・観察中

オ 二宮尊徳像・岡村正義先生像（2 ヶ所）に関わる植木（樹木）の剪定・補修および学校正門周辺のたばこの吸殻ひろい、散乱物品等の片づけを行い、美しくきもちよい環境づくりに努力する。

～平成 28 年 3 月 31 日で活動休止・観察活動



(ア) 本法人が、二宮尊徳像の破損部位・教本発見・保存（平成14年4月1日市関係課への報告・連絡）。

尊徳像の補修を数多くてがけている陶芸家（備前焼）のご意見を参考にしながら、本法人の評議員（元県指導主事、特別支援学校校長等）、本法人の通所者研修講師（元県指導主事、小学校校長等）、本法人理事長（元県青少年課長、小学校・養護学校校長等）、本作業所の社会福祉士 精神保健福祉士 等により、数回にわたり特別の接着剤で像の手・指・腕・教本等の補修（平成14年4月1日～平成27年10月31日）をした。

来所者の方々から「修理ができましたね。尊徳様もよろこんでおられます。」とはげましのおことばや、旧内山下小学校職員の方々からは、「うれしいことです。ありがとうございます。」と電話をいただいている。

平成28年11月1日から・観察活動

カ 校舎1F 内山下地区使用教室2（地区避難場所）・前廊下の清掃、棚水ふき、電灯の交換等安全な環境づくりに努める。（月2～3回）

（関係町内会の許可）

岡山市市民憲章_日常生活の規範 ・ 文化財をたいせつに守り、伝統あるゆかしいまちをつくりましょう

- ア 社団法人ガールスカウト日本連盟 10年永続章受章 平成14年3月31日
- イ 岡山市愛の泉まちづくり表彰 平成18年2月9日
- ウ 社会福祉法人における地域貢献活動事例に選出
経営実践事例集に掲載 全国社会福祉施設経営者協議会 平成19年9月13日
- エ 岡山市美しく快適なまちづくり表彰 平成24年1月23日
- オ 社団法人ガールスカウト日本連盟 20年永続奉仕章受章 平成24年3月31日
- カ 社団法人ガールスカウト日本連盟 25年永続奉仕章受章 平成29年3月31日

8 日課（作業（職業）指導・生活支援、社会生活支援）

- 8：30 開所 職員打ち合わせ 清掃、作業（職業）準備
通所者出勤、着替え、トイレ、手洗い 衣服・持ち物整理、あいさつ、出勤届
- 9：00 始業 NHKみんなの体操、環境整備、
- 9：10～9：20 朝の会、作業（職業）分担、脳の活性化音読、
作業（職業）開始 作業（職業）指導



10:20~10:30	休息	<u>サラシタオル</u> で背筋運動
10:30~12:15	作業（職業）開始	作業（職業）指導
12:15~13:00	休憩	昼食 歯みがき <u>スクワット運動</u> 階段あしぶみ歩き
13:00~13:05		<u>NHK ニュース</u> 視聴
13:05~14:30	昼の会、	作業（職業）開始 ・作業（職業）指導
14:30~14:40	休息	<u>サラシタオル</u> で背筋運動
14:40~16:25	作業（職業）開始	作業（職業）指導
16:25	作業（職業）終了、	係仕事 片づけ、清掃 {作業室、廊下、 便所、相談室（更衣、静養室）、手洗場、炊事場等}
16:35	終業	反省、連絡まとめ（手帳）
~17:35	閉所、職員打ち合わせ	一日のまとめ・準備

備考	1. 休息・休憩時 コーヒー、紅茶、 日本茶から自由選択	2. 作業（職業）活動・休憩時（BGM等） クラシック、ポピュラー等 CD 聞くだけで自律神経が整う CD
----	------------------------------------	---

9 資金計画

通常の運営経費は訓練等給付費収入でまかなう。



社会福祉法人 あいあい 就労継続支援B型事業所 青葉作業所

〒700 - 0823

岡山県岡山市北区丸の内一丁目2番12号 旧岡山市立内山下小学校内

TEL : 086-234-2530 / FAX : 086-234-2530

1 本法人の理念・経営方針

生命・はたらく・くらす・生きぬく

- (1) 多様な福祉サービスがその通所者（利用者）の意向を尊重して、総合的に提供されるよう創意工夫する。
- (2) 通所者が個人の尊厳を保持しつつ、地域社会においてその人らしく安心して日常生活及び社会生活を営むことができるよう支援する。
- (3) 社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実・効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性の確保を図り、もって地域福祉の推進に努める。

— 公益性の堅持、非営利性の徹底、公平・公正な法人運営 —

2 法人名あいあいの名称

就労が深く長く充実するために、通所者の未知の可能性を引き出し、チャレンジする・体験することの重要性、あせらず・急がず休みなく続ける事の大切さ等を再確認しながら、感じあい、通じあい、学びあい、育ちあい、認めあい、助けあい、なごみあい、交わりあい、働きあい、謙虚に着実に積極的に意思づよく協働する。

3 本作業所運営規程（抜粋）

第1条 目的

社会福祉法人あいあい（以下「あいあい」という）が経営する就労継続支援B型事業所 青葉作業所（以下「作業所」という）は、社会福祉法及び障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（以下「法」という）の理念に基づき、障害者が人として尊厳をもって、その人らしく安心して生活が送れるように社会経済活動への参加の促進を支援する。

第2条 基本方針

作業所は、「法」の理念に基づき人間の尊厳、基本的人権を守り、通所者が日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に規定する者に対して就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、知識及び能力の向上のために必要な支援その他の便宜を適切かつ効果的に行う。

正

青葉作業所 拠点区分 資金収支予算書

自平成29年4月1日至平成30年3月31日

社会福祉法人 あいあい

(単位:円)

	勘定科目	サービス区分		合計	内部取引 消去	拠点区分 合計
		本部事業	青葉作業所事業			
事業活動による収入	就労支援事業収入		2,100,000	2,100,000		2,100,000
	製本事業収入		100,000	100,000		100,000
	整作業事業収入		2,000,000	2,000,000		2,000,000
	手工芸製品作成事業収入		0	0		0
	障害福祉サービス等事業収入		15,400,000	15,400,000		15,400,000
	自立支援給付費収入		15,400,000	15,400,000		15,400,000
	訓練等給付費収入		15,400,000	15,400,000		15,400,000
	利用者負担金収入					
	その他の事業収入					
	補助金事業収入					
	受託事業収入					
	その他の事業収入					
	借入金利息補助金収入					
	経常経費寄附金収入		200,000	200,000		200,000
	受取利息配当金収入					
	その他の収入					
	雑収入					
	流動資産評価益等による資金増加額					
	有価証券売却益					
	有価証券評価益					
為替差益						
事業活動収入計(1)		0	17,700,000	17,700,000		17,700,000
事業活動による支出	人件費支出		11,870,000	11,870,000		11,870,000
	役員報酬支出					
	職員給料支出		6,000,000	6,000,000		6,000,000
	職員賞与支出		1,500,000	1,500,000		1,500,000
	非常勤職員給与支出		3,350,000	3,350,000		3,350,000
	退職給付支出		90,000	90,000		90,000
	法定福利費支出		930,000	930,000		930,000
	事業費支出		2,070,000	2,070,000		2,070,000
	給食費支出					
	保健衛生費支出		150,000	150,000		150,000
	医療費支出					
	被服費支出		50,000	50,000		50,000
	教養娯楽費支出		100,000	100,000		100,000
	日用品費支出					
	水道光熱費支出		320,000	320,000		320,000
	燃料費支出					
	消耗器具備品費支出		150,000	150,000		150,000
	保険料支出		350,000	350,000		350,000
	賃借料支出		260,000	260,000		260,000
	教育指導費支出		500,000	500,000		500,000
	就職支度費支出					
	葬祭費支出					
	車両費支出		190,000	190,000		190,000
	雑支出					
	事務費支出	400,000	1,260,000	1,660,000		1,660,000
福利厚生費支出		70,000	70,000		70,000	
職員被服費支出		20,000	20,000		20,000	
旅費交通費支出	270,000	80,000	350,000		350,000	
研修研究費支出		30,000	30,000		30,000	
事務消耗品費支出	5,000	100,000	105,000		105,000	

	勘定科目	サービス区分		合計	内部取引 消去	拠点区分 合計
		本部事業	青葉作業所事業			
事業活動による収支	印刷製本費支出	5,000	50,000	55,000		55,000
	水道光熱費支出					
	燃料費支出					
	修繕費支出		150,000	150,000		150,000
	通信運搬費支出	20,000	180,000	200,000		200,000
	会議費支出	50,000	29,000	79,000		79,000
	広報費支出		70,000	70,000		70,000
	業務委託費支出		0	0		0
	手数料支出		20,000	20,000		20,000
	保険料支出	50,000		50,000		50,000
	賃借料支出					
	租税公課支出		11,000	11,000		11,000
	保守料支出		250,000	250,000		250,000
	渉外費支出					
	諸会費支出		130,000	130,000		130,000
	雑支出		70,000	70,000		70,000
	就労支援事業支出		2,100,000	2,100,000		2,100,000
	就労支援事業販売原価支出		2,100,000	2,100,000		2,100,000
	就労支援事業支出		2,100,000	2,100,000		2,100,000
	支払利息支出					
	流動資産評価損等による資金減少額					
	有価証券売却損					
	資産評価損					
	有価証券評価損					
	為替差損					
	徴収不能額					
	事業活動支出計(2)	400,000	17,300,000	17,700,000		17,700,000
	事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	-400,000	400,000	0		0

	勘定科目	サービス区分		合計	内部取引 消去	拠点区分 合計	
		本部事業	青葉作業所事業				
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入						
	施設整備等補助金収入						
	設備資金借入金元金償還補助金収入						
	施設設備等寄附金収入						
	施設整備等寄附金収入						
	設備資金借入金元金償還寄附金収入						
	設備資金借入金収入						
	固定資産売却収入						
	車輛運搬具売却収入						
	器具及び備品売却収入						
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0
		設備資金借入金元金償還支出					
		設備資金借入金元金償還支出					
		固定資産取得支出					
		土地取得支出					
		建物取得支出					
		車輛運搬具取得支出					
		器具及び備品取得支出					
		権利取得支出					
		ソフトウェア取得支出					
		固定資産除却・廃棄支出					
		車輛運搬具除却・廃棄支出					
		器具及び備品除却・廃棄支出					
		権利除却・廃棄支出					
		ソフトウェア除却・廃棄支出					
		ファイナンス・リース債務の返済支出					
	リース債務返済支出						
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0	0	

	勘定科目	サービス区分		合計	内部取引 消去	拠点区分 合計	
		本部事業	青葉作業所事業				
その他の活動による収支	収	長期運営資金借入金収入					
		長期貸付金回収収入					
		長期貸付金回収収入					
		投資有価証券売却収入					
		投資有価証券売却収入					
		積立資産取崩収入					
		人件費積立資産取崩収入					
		工賃変動資産取崩収入					
		設備等整備積立資産取崩収入					
		サービス区分間繰入金収入	400,000	0	400,000	△ 400,000	0
		その他の活動収入計(7)	400,000	0	400,000	△ 400,000	0
		支	長期運営資金借入金元金償還支出				
		長期運営資金借入金元金償還支出					
		長期貸付金支出					
		投資有価証券取得支出					
		投資有価証券取得支出					
		積立資産支出					
		人件費積立資産支出					
		工賃変動積立資産支出					
	設備等整備積立資産支出						
	出	サービス区分間繰入金支出		400,000	400,000	△ 400,000	0
	その他の活動支出計(8)	0	400,000	400,000	△ 400,000	0	
	その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	400,000	-400,000	0	0	0	
	予備費支出(10)	0	0	0	0	0	
	当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)	0	0	0	0	0	
	前期末支払資金残高(12)	6,431,410	158,084	6,589,494	0	0	
	当期末支払資金残高(11) + (12)	6,431,410	158,084	6,589,494	0	0	